

第**72**期 第2四半期(中間)報告書

平成29年10月1日から平成30年3月31日まで





株主の皆さまへ

To Our Shareholders

株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援を賜り 厚くお礼申しあげます。

さて、第72期第2四半期(中間)決算につき、その概要をご報 告申しあげます。

食品流通業界におきましては、雇用環境及び所得環境は堅調 に推移しているものの、日常の生活関連消費については節約志 向が根強く、生活防衛意識の強さが続いています。一方で、消費 者の生活スタイルの変化等による食生活や購買行動の多様化 も見られ、小売業の業種・業態を超えた競争が激しくなり、さら に、人手不足や燃料価格高騰などに伴う物流を中心としたコスト 負担も大きく、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況下において当社グループは、グループミッショ ンである『豊かな食生活を提供して人々の幸せを実現すること』 を目指して、卸売業の役割である「つなぎ」と自販力を基盤とし た卸売業としての営業機能を強化して店舗の売場創造提案を行 うとともに、自社ブランド商品の開発・販売においても、価格だ けに頼らない価値の提供に取り組みました。また、業務の効率化 や生産性向上に取り組むことで、ローコストオペレーションを進 めてまいりました。

海外事業においては、今後の当社グループの成長戦略の一つ として位置づけ、中国・シンガポール・ベトナム国内での食品卸 売事業の展開と食品流通事業の構築を図っております。さらに、

平成30年1月にはマレーシアに本社を置くLein Hing Holdings Sdn. Bhd.の株式を取得して連結子会社とし、日本を含めたア ジア地域における事業展開の一層の強化を進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、 前年同四半期に比べて1.7%増加して4,939億57百万円となり、 営業利益は57億13百万円(前年同四半期比9.5%増)、経常利 益は63億64百万円(前年同四半期比8.3%増)となりました。そ して、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比 べて10.3%増加し、40億33百万円となりました。

なお、中間配当金は、当初予想のとおり1株につき28円とさせ ていただきました。また、平成30年9月期末につきましても1株 につき28円を予定しており、年間配当予想は56円となります。

通期の見通しにつきましては、引き続き先行き不透明感が強 く、企業間競争は厳しい状況にありますが、当期の基本方針であ る「営業機能の強化」「業務の『見える化』推進」「社員教育の推 進」に則り、第72期計画の達成に向けて邁進いたします。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、 ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年6月

代表取締役社長 加藤 和弥

売上高

4,939億57_{百万円}

前年同四半期比

1.7%增加



営業利益

57億13_{百万円}

前年同四半期比 9.5%增加



63億64_{百万円}

前年同四半期比



経常利益

8.3%增加



親会社株主に帰属 する四半期純利益 40億33百万円

前年同四半期比 10.3%增加



News • Close-up

マレーシアにおける食品卸売事業を強化

当社は、2018年1月にマレーシアに本社を置くLein Hing Holdings Sdn. Bhd.(以下、Lein Hing Holdings)の株式取得を完了しました。

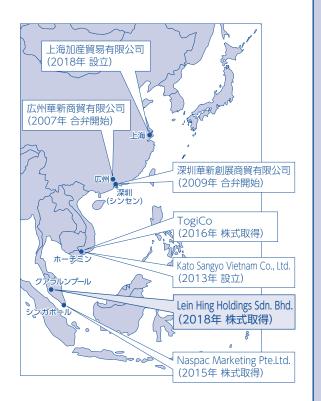
Lein Hing Holdingsは、クアラルンプール及びマレーシア北部を中心に主要な小売業者との強い取引関係を築き上げたことで、確固たる地位を確立している有力卸売業であります。当社グループは、すでにアジア地域において展開している中国及びシンガポール、ベトナムとの協業を進めることで、より一層の海外事業展開の強化を図り、企業価値の向上に取り組んでまいります。

【会社の概要】

台: Lein Hing Holdings Sdn. Bhd.

資 本 金: 5,250千リンギット 設 立: 1991年5月6日

売 上 高: 1,280百万リンギット(2017年実績)



西宮なでしこプロジェクト※から 「カンピー よくばりDeli スプーンコロッケの素」 を発売

食卓の定番であるコロッケを、「具材を丸める」「成形する」「揚げる」といった手間をかけずに作ることができる新発想の、スプーンで食べる「スプーンコロッケの素」を発売しました。近年、食の簡便志向が高まりを見せ、惣菜や冷凍食品等の需要が伸びる一方、「料理をした」という実感にこそニーズがあるという考えから、調理の手間を省きながらも、料理をした満足感を得ることのできる商品となっています。ぜひご賞味ください。

※西宮なでしこプロジェクトは、2013年に発足した当社の女性社員による商品開発チームです。



【 規 格 】2~3人前(80g) 【希望小売価格】200円(税別)

CSR推進部を設置

当社は、企業の社会的責任(CSR)が企業活動に不可欠な取組みとなっている近年の社会動向を踏まえ、2018年4月1日付で環境管理部と法務コンプライアンス部を統合し、新たにCSR推進部を設置しました。

今後は環境、コンプライアンスの枠組みを超えてCSRの取組みを推進し、社会が求める新たな価値の創出に取り組んでまいります。

常温流通事業

低温流通事業

酒類流通事業

売上高

3,510億25百万円

(前年同四半期比1.2%增加)

502億74_{百万円}

(前年同四半期比4.4%增加)

960億15百万円

(前年同四半期比1.5%增加)

営業利益

41億18百万円

(前年同四半期比1.1%減少)

2億35百万円

(前年同四半期比37.7%增加)

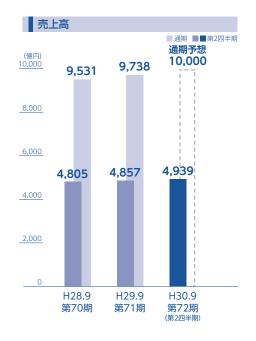
8億30百万円

(前年同四半期比140.8%增加)

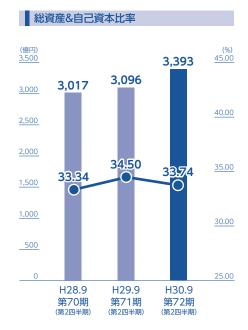
※上記の売上高及び営業利益には、各事業間の内部取引を含めております。

連結財務ハイライト

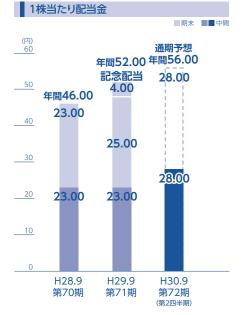
Consolidated Financial Highlights











■ 第72期通期予想



会社概要

名 称	加藤産業株式会社	
設 立	昭和22年(1947年)8月22日	
本 社	本 社 兵庫県西宮市松原町9番20号	
事業内容	総合食品卸売業、カンピー製品製造発売元	
資 本 金	59億3,405万円	
従 業 員 数	1,019名	

■ 役員 (取締役・監査役) 及び執行役員

代表取締役社長	加	藤	和	弥
専務取締役	木	村	敏	弘
常務取締役	神	月		豊
常務取締役	Ш	中	謙	
取 締 役	太	\blacksquare	尚	史
取 締 役	中	村	考	直
取 締 役	菅		公	博
取 締 役	\Box	比	啓	介
取 締 役	打		雅	俊
取 締 役	次	家	成	典

社外取締役	宮 开 具十十
社外取締役	八十川 祐 輔
常勤監査役	相 良 広 基
社外監査役	山 村 幸 治
社外監査役	森内茂之
執 行 役 員	小 野 聡
執 行 役 員	西本忠司
執 行 役 員	明 石 誠
執 行 役 員	和田陽一

 \rightarrow 44

主要グループ会社

		会社名	事業内容
		◎ 三陽物産㈱	酒類・食品卸売業
		◎ ケイ低温フーズ㈱	低温食品卸売業
		○ ヤタニ酒販(株)	酒類・食品卸売業
	国	◎ カトー菓子㈱	菓子卸売業
	丙	◎ 九州加藤㈱	食品卸売業
		◎ ㈱植嶋	菓子卸売業
卸売業		◎ エス・エイ・エスジャパン(株)	酒類・食品卸売業
業		○ カトー酒販㈱	酒類・食品卸売業
		Lein Hing Holdings Sdn. Bhd.	日用雑貨・食品卸売業
		Naspac Marketing Pte.Ltd.	食品卸売業
	海外	○ Toan Gia Hiep Phuoc Trading Co., Ltd.	食品卸売業
	ን ት	○ Kato Sangyo Vietnam Co., Ltd.	食品卸売業
		上海加産貿易有限公司	食品卸売業
		△ 深圳華新創展商貿有限公司	食品卸売業
		◎ マンナ運輸㈱	運送業
物	流	◎ カトーロジスティクス(株)	運送業
		◎ 沖縄ロジスティクス(株)	物流業務請負業
x –	カー	◎ 和歌山産業㈱	食品製造業
		〇 兵庫興農㈱	食品製造業
51	食	(株)アドバンス・キッチン	飲食業
その	の他	◎ 加藤不動産㈱	損害保険代理店業
	◎ 加藤SCアジアインベストメント(株)	海外事業投資業	

◎=連結子会社、○=持分法適用非連結子会社、△=持分法適用関連会社

株主優待の割当基準日および お知らせ 贈呈時期の変更

平成30年度より、3月31日(中間期末日)現在の株主名簿に記 載された1単元(100株)以上保有の株主の皆さまを対象とし て、6月上旬の送付に変更させていただきます。

株式の状況

発 行	可能株式	総数	72,000,000株
発 行	済株式の	総数	38,153,115株
株	主	数	7,210名 (内、単元株所有者数: 6,863名)

大株主 (上位10名)

八小工 (工匠10名)		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	3,153	8.60
住友商事株式会社	1,931	5.27
三菱商事株式会社	1,787	4.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,039	2.83
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,037	2.83
加藤和弥	953	2.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	911	2.48
株式会社加藤興産	850	2.32
キユーピー株式会社	841	2.29
ハウス食品グループ本社株式会社	838	2.28

- (注)1. 当社は自己株式1,522,722株を保有しておりますが、上記大株主から除外してお
 - 2. 持株比率は自己株式(1,522,722株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



※1単元の株式数=100株

▍株主メモ

業 年 度 10月1日~翌年9月30日 期末配当金受領株主確定日 9月30日 中間配当金受領株主確定日 3月31日 定時株主総会 毎年12月 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 特別口座管理機関

(お問い合わせ先)

〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話(通話料無料)0120-094-777

公 告 方 日本経済新聞に掲載する方法により行う

(ご注意)

- 1.株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原 則、□座を開設されている□座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。□座 を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が □座管理機関となっておりますので、上記特別□座の□座管理機関(三菱UFJ信託銀行) にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。









